

広島県海外日本語教師養成研修（中国・ベトナム）について

どんな研修ですか？



- 研修期間：2014年10月1日～11月26日（約2か月間）
- 参加人数：中国(高等教育機関または中等教育機関)から3名、ベトナム(高等教育機関)から3名、計6名
- 参加資格：研修に参加する資格があるかどうかは「広島県海外日本語教師養成研修事業実施要領」をご覧ください。特に、N2相当の日本語能力を持っていること、日本語教師としての経験が1年以上、15年未満であることが重要ですので、注意してください。
- 研修場所：(公財)ひろしま国際センター研修部
広島県の東広島市にある、ひろしま国際プラザで行います。
詳しい場所はHIPのホームページをご覧ください。<http://hiroshima-hip.or.jp/>
- 研修内容：主に以下の4つの分野から構成されています。

授業改善

【目的】

より良い授業をつくるために、どのような点に気をつければいいのか学びます。

【内容】

学習者の気持ちの体験
授業の流れと各段階での留意点
模擬授業
模擬授業のビデオを使った振り返りなど

留学促進

【目的】

日本の留学制度や実際の学生生活などについて学びます。また、広島県内の大学や語学学校と交流協定を結ぶきっかけをつくります。

【内容】

大学・語学学校訪問
留学生へのインタビュー
広島県内の大学・語学学校との情報交換会など

日本語運用

【目的】

分かりやすく相手に伝えるためには、どんなことが大切か考え、練習します。

【内容】

口頭発表や質問の方法
発音練習、読解の新しい手法による授業など

日本事情

【目的】

日本の社会や文化を知るための体験や見学を行います。

【内容】

茶道、ゆかたなどの伝統的文化体験
ホームステイ体験
宮島や広島平和公園の見学

どんな様子ですか？



ゆかた体験



県内教育機関との情報交換会



宮島見学



茶道体験



祭りへの参加



日本の大学生との交流



閉講式



Q 1 : 日本での研修…、私の日本語でも大丈夫でしょうか？

A 1 : 研修はすべて日本語で行います。N 2 程度の日本語を聞いて、話す力が必要です。

Q 2 : どんな人に向いている研修ですか？

A 2 : この研修での授業は「自分で考える」ことを大切にしています。

講師が答えを教えるのではなく、実際の模擬授業や、日本語による発表などを通じて、参加者自身が課題に気づき、自分なりの解決方法を見つけるまでの過程を重視します。

帰国した後も、自分で問題に気づき、解決できる力をつけたいと思っている人をお待ちしています。

Q 3 : 日本語や授業に関すること以外に、どんな準備が必要ですか。

A 3 : この研修で皆さんは自分の学校の「代表」になります。

みなさんの学校の学生が日本に留学するためには、どのような手続きが必要なのか調べます。また、広島にどのような学校があるのか調べます。学校同士の交流のきっかけを作る作業もします。学校の代表として自分の学校を紹介する機会がありますので、日本語科のことだけではなく、学校全体の情報を知っておく必要があります。

自分の学校と広島の学校の交流を進めたいと思っている人をお待ちしています。

Q 4 : 研修が行われるひろしま国際プラザって、どんな場所ですか？

A 4 : 広島県東広島市にあります。

広島市から電車で 35 分、そこからさらにバスで 10 分くらいのところです。

少し不便な場所にはありますが、静かで環境のいいセンターです。

世界各国から、さまざまな研修を受けに来ている研修員が泊まっています。

シャワー・トイレ付の個室に泊まれます。食堂や体育館などもある施設です。